



君津中学校区の集合写真

二十歳のメッセージ

新成人代表が読み上げた二十歳のメッセージを一部抜粋してご紹介します。

君津中学校区
宮野舞さん

本日、成人式という人生の節目、そして大人としての門出を迎えることができました。私たちが新成人としての第一歩を踏み出すにあたり、未だ大変な状況の中、このような盛大な式典を開催して下さいます。誠にありがとうございます。

日々のこの当たり前のような幸せも、幼い頃から見守り支えてくださった地域の皆様や先生方、たくさんの方の愛情を注いで育ててくれた家族や苦楽を共にし一緒に歩んできた仲間達のお陰であることを深く感謝し、心よりお礼申し上げます。

私はこの春短大を卒業し、4月より保育士としての新生活が始まります。中学生の頃に思い描いた保育士になりたいという夢が、今ここに実現します。



君津中学校区

宮野舞さん

今はまだスタートライン、たくさんの期待と少しの不安があります。でも、これから多くの子ども達や保護者の方々、一緒に仕事をすることになる人達との関わりの中で、たくさんの方の事を吸収し、笑顔の絶えない、ありがたさを感じる保育士になりたいと思います。

そしていつの日か、私を育てて下さった皆様に恩返しができるよう、更なる夢や目標を持ちそれに向けて精進して行きます。

私たちは成人としての自覚を常に忘れず、責任ある行動と人を思いやる優しい心、たくさんの方々に支えられている事への感謝の気持ちをもち、社会に貢献していくことをここに誓います。

八重原中学校区
高橋樹希哉さん

私たちは人生の節目となる成人式をこうして無事に迎えることができ大変嬉しく思います。

このような盛大な素晴らしい式典を開催していただき、誠にありがとうございます。

20年間、私たちは多くの人に支えられながら成長することができました。時にぶつかり、共に笑



八重原中学校区

高橋樹希哉さん

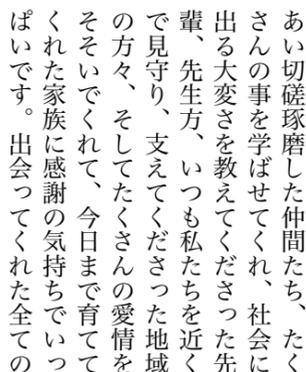
あい切磋琢磨した仲間たち、たくさんの方の事を学ばせてくれ、社会に出る大変さを教えてくださった先輩、先生方、いつも私達を近くで見守り、支えてくださった地域の方々、そしてたくさんの方の愛情をそそいでくれて、今日まで育ててくれた家族に感謝の気持ちでいっぱいです。出会ってくれた全ての方々に「ありがとう」を伝えたいです。

現在、私はこの君津市を離れ、都内で社会人としておりますが、初めてふるさとを離れ、多くの経験をする中で、自分のふるさとを外から見たときに改めて君津市の魅力やこの街に対する思いを再認識することができました。いざよははこの街に戻り、今度は私がこの街を支えていけるような人になりたいと思います。

新成人の中には私同様、社会人として日々、仕事に奮闘している人もいれば、大学や専門学校等で勉強し、自分の夢や目標に向かって努力している人もいます。それぞれ進む道は違いますが、一人一人が自身の行動に責任を持ち社会の一員として常に前向きに進んでいくことをここに誓います。

まだまだ未熟な私たちですが、今後より一層のご指導をよろしくお願い致します。そして私達には多くの方々への感謝の気持ちを忘れず、大人としての自覚、決意を胸に力強く、やさしく、たくましく生きていくことを誓います。

市内の全会場ですべて、自宅にある食べ物や飲み物を会場に持ち寄り、フードバンクの取り組みをしました。これらは、君津市社会福祉協議会に寄付しました。



市内全会場での取り組み



八重原中学校区の集合写真

1月9日に成人を祝う集いが津市民文化ホールで開催され、君津中学校区157名、八重原中学校区79名の新成人が参加しました。

集いの開催にあたり、新成人からなる実行委員会を結成し、企画運営を行いました。

実行委員会では、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインで打ち合わせを行ったり、当日の企画を考える上で密を避けるなど、様々な面を考慮した上でアイデアを出し合いながら、当日に向けて準備を進めました。

文化ホールの会場では、感染対策のため、先も読めない変化の激しい時代ですが、若者の柔軟なアイデアや大人としての決意、希望を伺い、将来がとも楽しみになりました。これからは地域社会の一員として、一緒に地域を盛り上げていきたいと思います！

また、新成人同士の交流の機会を作るため、八重原地区青少年相談員が協力。君津中学校と八重原中学校の敷地内を借用し、実行委員がデザインをしたフットスポットを青少年相談員が制作し、会場に設置しました。会場では、新成人のご家族や駆けつけた恩師と共に思い出に残る写真を残せたようです。

また、新成人同士の交流の機会を作るため、八重原地区青少年相談員が協力。君津中学校と八重原中学校の敷地内を借用し、実行委員がデザインをしたフットスポットを青少年相談員が制作し、会場に設置しました。会場では、新成人のご家族や駆けつけた恩師と共に思い出に残る写真を残せたようです。



策のため式典を例年の半分程度の45分以内で収めることになったものの、実行委員会企画で、新成人へのインタビューや、全員での記念撮影を行うなど、密度の濃い集いを開催することができました。

また、新成人同士の交流の機会を作るため、八重原地区青少年相談員が協力。君津中学校と八重原中学校の敷地内を借用し、実行委員がデザインをしたフットスポットを青少年相談員が制作し、会場に設置しました。会場では、新成人のご家族や駆けつけた恩師と共に思い出に残る写真を残せたようです。

成人を祝う集い開催
笑顔と決意の門出



新成人へインタビュー企画



両中学校に設置したフットスポットの前で記念撮影